

令和4年9月 発地別延べ宿泊者数割合

(単位：人泊、%)

【国内】

	県内	福岡県	その他九州	四国	中国	近畿	中部	関東	東北・北海道	国内計
令和4年9月(速報値)	58,415	98,756	50,304	5,133	16,520	20,775	11,019	44,434	4,176	309,532
令和3年9月(確報値)	30,064	60,379	22,954	2,444	8,648	13,793	4,767	24,681	1,445	169,175
前年同月比	194.3	163.6	219.2	210.0	191.0	150.6	231.2	180.0	289.0	183.0
令和2年9月(確報値)	44,102	83,658	33,517	3,664	12,036	15,741	5,792	19,314	1,574	219,398
令和2年同月比	132.5	118.0	150.1	140.1	137.3	132.0	190.2	230.1	265.3	141.1
令和元年9月(確報値)	43,776	93,021	59,642	8,834	26,390	28,427	14,027	45,887	4,799	324,803
令和元年同月比	133.4	106.2	84.3	58.1	62.6	73.1	78.6	96.8	87.0	95.3
令和4年8月(速報値)	53,344	117,679	66,988	8,486	26,542	28,215	13,378	46,405	2,605	363,642
前月比	109.5	83.9	75.1	60.5	62.2	73.6	82.4	95.8	160.3	85.1

【国外】

	韓国	中国	香港	台湾	タイ	その他アジア	欧米豪その他	外国小計
令和4年9月(速報値)	1,945	61	15	13	306	480	829	3,649
令和3年9月(確報値)	10	9	5	1	1	64	101	191
前年同月比	19450.0	677.8	300.0	1300.0	30600.0	750.0	820.8	1910.5
令和2年9月(確報値)	15	55	0	0	10	65	136	281
令和2年同月比	12966.7	110.9	-	-	3060.0	738.5	609.6	1298.6
令和元年9月(確報値)	6,128	6,441	5,786	10,707	961	2,493	3,455	35,971
令和元年同月比	31.7	0.9	0.3	0.1	31.8	19.3	24.0	10.1
令和4年8月(速報値)	2,031	21	78	100	242	357	686	3,515
前月比	95.8	290.5	19.2	13.0	126.4	134.5	120.8	103.8

*発地別宿泊者数は、サンプル数が過小のため表示しない

【全体】

	合計
令和4年9月(速報値)	313,181
令和3年9月(確報値)	169,366
前年同月比	184.9
令和2年9月(確報値)	219,679
令和2年同月比	142.6
令和元年9月(確報値)	360,774
令和元年同月比	86.8
令和4年8月(速報値)	367,157
前月比	85.3

- ①調査対象施設は従業員数10人以上の全施設（187施設 令和4年1月時点）
- ②令和元年、令和2年の数値については、上記①の施設数をもとに推計しています。
- ③発地別延べ宿泊者数は、速報の公表時に大きく変更されることがあります。

出典：大分県観光統計調査

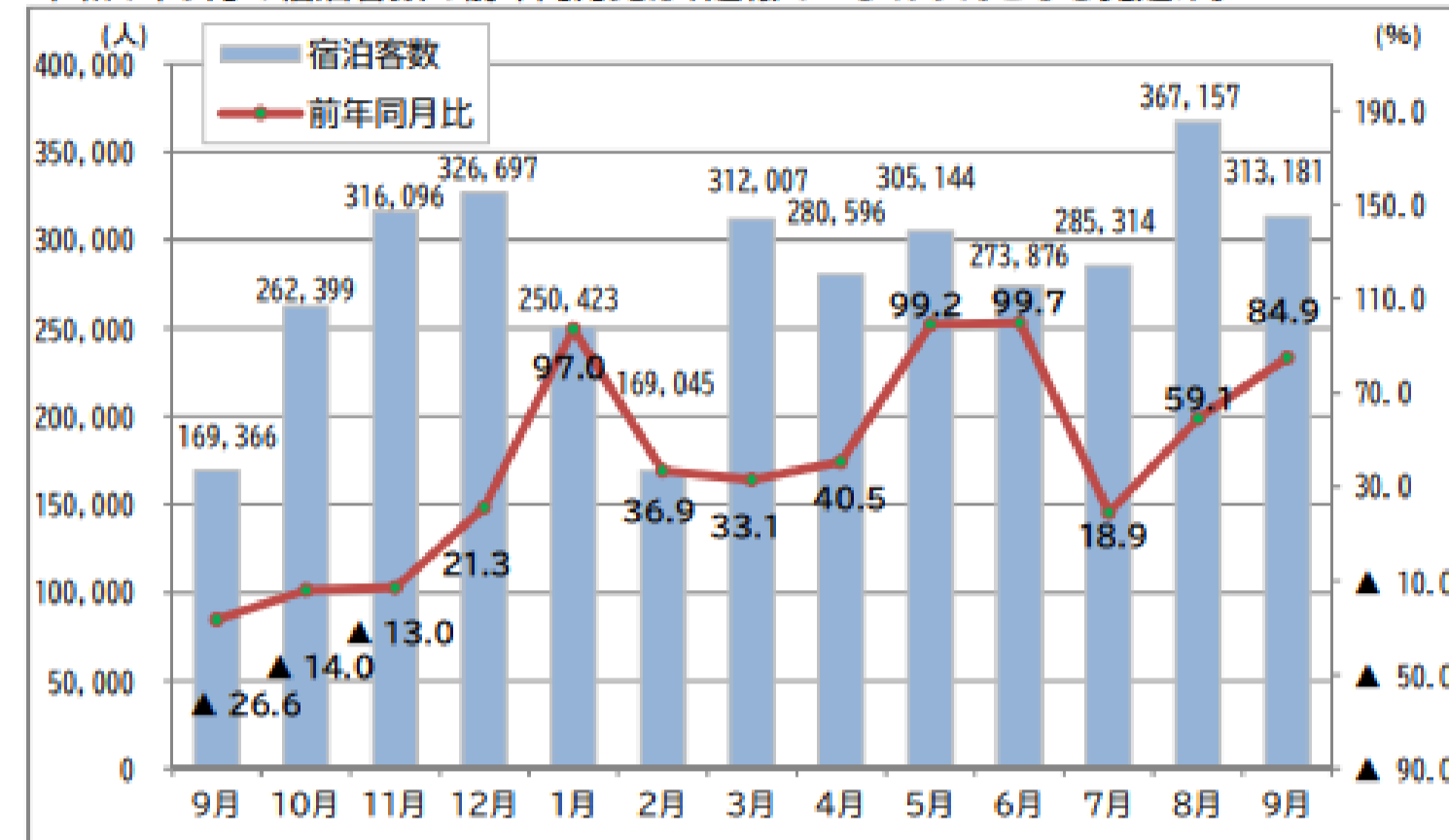
<傾向・分析>

- ・国内の延べ宿泊者数は、前月比85.1%、前年同月比183.0%。3年ぶりに行動制限のない夏休みシーズンであった前月には及ばなかったものの、感染者数も減少傾向であったことや新しいおいた旅割の影響などからコロナ禍前の令和元年と比較しても95.3%まで戻った。
- ・国外の延べ宿泊者数は、前年同月比1910.5%、令和2年同月比1298.6%、前月比103.8%。6月10日から観光目的での入国が条件付きで可能となったことに加え、9月7日からは更に水際対策が緩和され徐々に戻りが見られるものの、その影響は未だ限定的でコロナ禍前の令和元年同月比は10.1%にとどまった。
- ・全体の延べ宿泊者数は、前月比85.3%、前年同月比184.9%、令和2年同月比は142.6%。コロナ禍前の令和元年同月比は86.8%となっている。

令和4年9月の宿泊客等の動向 (令和3年9月～12月確報、令和4年1月～9月速報)

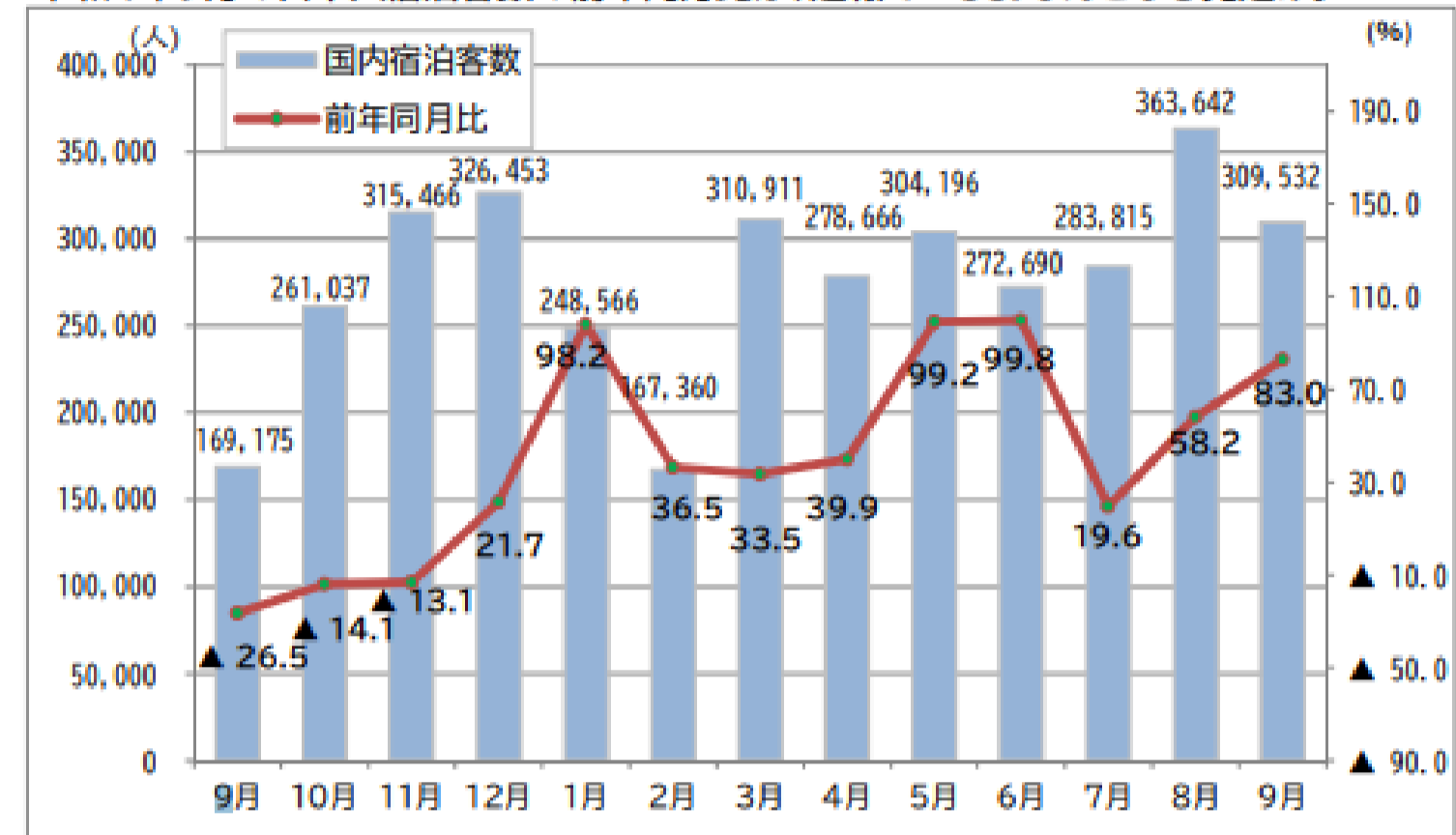
(1) 宿泊客の動向

令和4年9月の宿泊客数の前年同月比は、速報で+84.9%となる見込み。



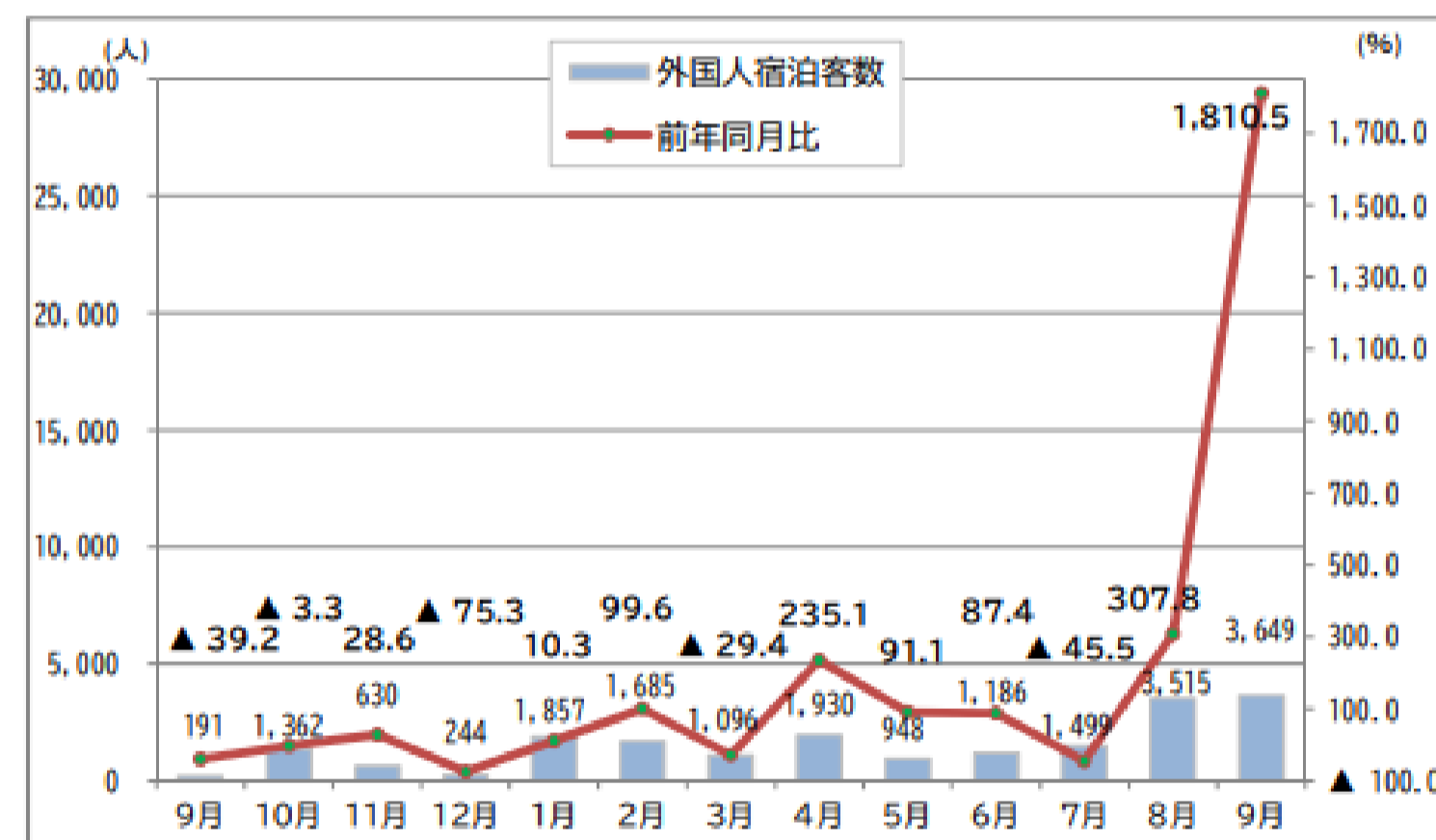
(1)-①日本人宿泊客の動向

令和4年9月の日本人宿泊客数の前年同月比は、速報で+83.0%となる見込み。



(1)-②外国人宿泊客の動向

令和4年9月の外国人宿泊客数の前年同月比は、速報で+1810.5%となる見込み。

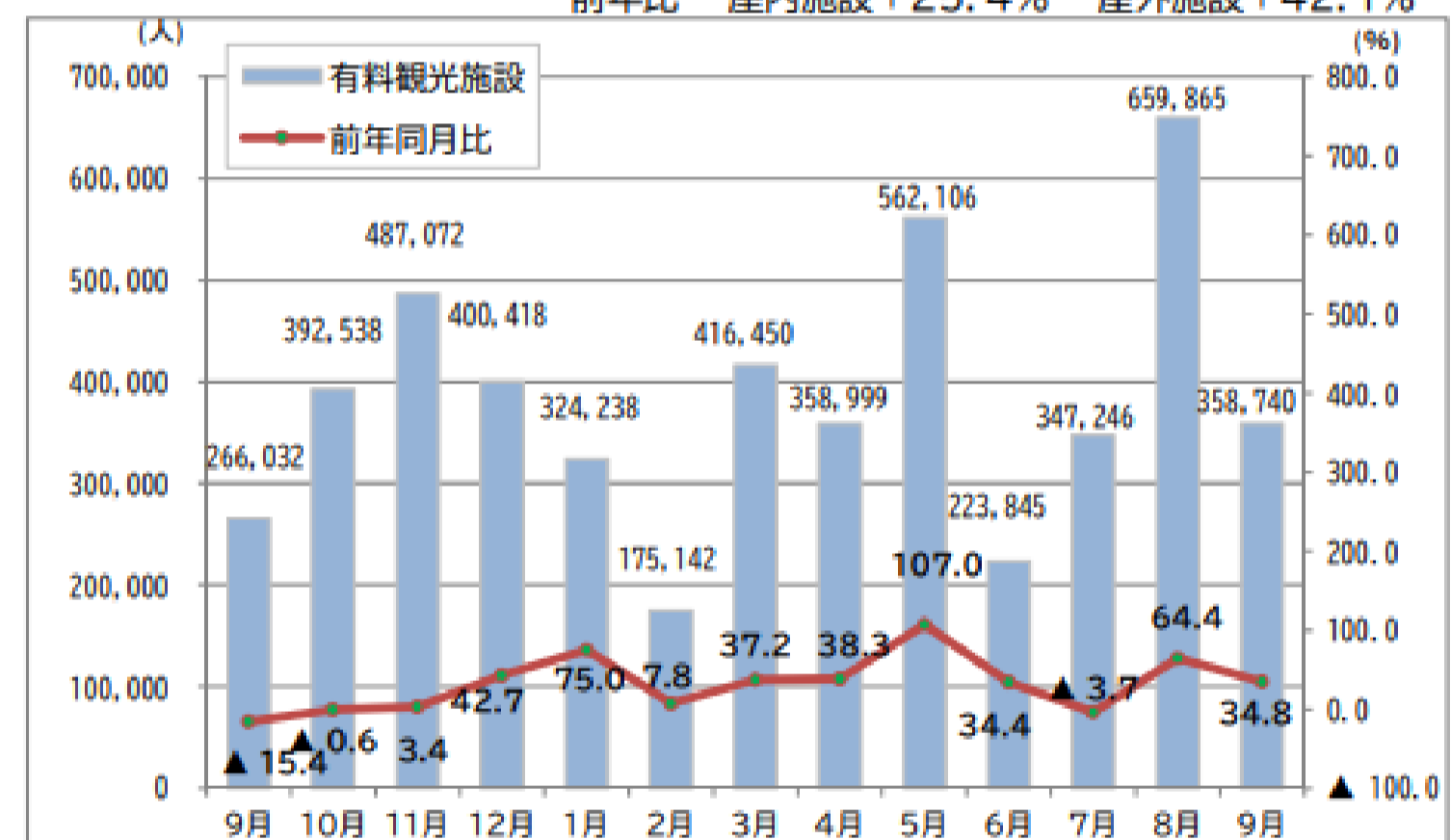


(2) 有料観光施設(入場客)の動向

令和4年9月の有料観光施設(入場客)の前年同月比は、速報で+34.8%となる見込み。

(調査対象施設29施設)

前年比 屋内施設+25.4% 屋外施設+42.1%



※観光施設の前年同月比は、休業業・未提出施設を除いて算出しているため、過去に公表している値と比較すると一致しない場合があります。

出典：大分県観光統計調査

<傾向・分析>

- 日本人宿泊客は、昨年9月は新型コロナウイルス第5波の影響から低水準であったものの9月末に全国的に行動制限が解除となり、「新しいおおいの旅割」も再開したことなどから10月・11月の宿泊者数は増加。12月6日からは「新しいおおいの旅割」の対象に近隣県も加わったことから更に増加したが、オミクロン株の感染拡大の影響により県内でもまん延防止等重点措置が適用となった1月・2月は2か月連続で減少となった。3月に入り全国各地でもまん延防止等重点措置が解除されたことなどから、第6波の前と同水準まで持ち直し、4月・5月・6月は行動制限がなかったことなどから高水準が続いた。7月・8月も感染者数こそ急増したものの、3年ぶりに全国的に行動制限のない夏休みシーズンであったことなどから宿泊者数は増加傾向が続いている。
- 9月の有料観光施設の動向については夏休みシーズンの前月に比べると減少しているものの、感染者数も減少傾向であったことなどから前年同月比は134.8%と増加している。
- 外国人宿泊客は、6月10日より観光目的の入国が条件付きで解除され、徐々に戻りが見られるものの、その影響は限定的で、依然としてコロナ禍前の水準には戻っていない。
- 全体においては、未だインバウンドの回復が限定的な中、国内宿泊者の動きがそのまま反映されたかたち。国内宿泊者の動きは、今年3月以降は感染者数の増加は見られたものの行動制限がなかったことや旅割等が継続されたことなどにより高水準が続いている。